

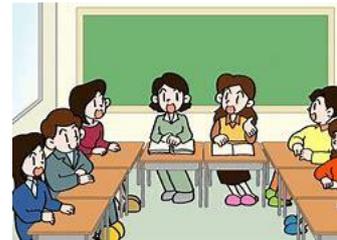


令和4年度 第2回

学校評議委員会・学校関係者評価委員会

がありました。

2023. 2. 24(金)



今年度も学校評議員と学校関係者評価委員の方々に参加をいただき、いろいろなご意見等いただきました。また今後のより良い教育活動に向けて教職員一丸となって取り組んでいきます。

コロナに対するガイドラインの変更に伴い、今後インクルーシブ教育をふまえて、できるだけ障害のある児童生徒が直接保護者と一緒に過ごしたり地域とふれ合えたりする実践に取り組んでほしい。

参加者の 皆様から のご意見

・コロナ禍になり、行事を含めて参加の在り方が大きく変化しました。リモートを含めて、学校ではいろいろな工夫を凝らして一緒にいる感じや離れたなりの利点を生かした取り組みをしていただき大変感謝していますが、できれば子どもと一緒に楽しめるのが一番で、これから少しずつ緩和される中で一緒に行事ができるようになることを願います。

今年度は障害の重い児童生徒のコミュニケーション手段として、視線入力等の研修会を実施しているが、他校の実践等も参考にして活用して行ってほしい。

本校で実施している研修会の案内を、広く小学校や中学校、高校、教育センター等も含めて案内をするとよい。

